

ごあいさつ

本校のホームページをご覧くださいましてありがとうございます。

本校は、昭和38年に旧和歌山工業高等学校東校舎の一部を仮校舎として、全日制普通科10学級(550名)で開校し、翌、昭和39年には、紀ノ川の北岸の地に移転するとともに全国で二番目の保健体育科(1学級)が設置されました。以来、本年度で55年目を迎える学校であります。この間、平成24年には保健体育科がスポーツ健康科学科に変更され、また、県立和歌山西高等学校と統合され、新生「和歌山北高校」がスタートしました。現在は、北校舎に普通科24学級(各学年8クラス)、西校舎に普通科6学級(各学年2クラス)、スポーツ健康科学科6学級(各学年2クラス)の合わせて36学級が設置され、和歌山県一の学級数と生徒数を誇る全日制高校であります。



また、本校は「スポーツの北高」と言われる伝統校として、和歌山県はもとより全国の高校スポーツを牽引してきた学校でもあります。卒業生には、体操競技の田中三兄弟をはじめ11名のオリンピック選手も輩出しています。一昨年、地元開催となった全国高校総体や「紀の国わかやま国体」においても本校からも大勢の選手が両大会に出場し、活躍し、大きな成果を残すことができました。

本校の校訓は、「知育・徳育・体育」の三つが相俟って人間形成をはかり「志を大きく育む」とあります。その意をふまえ「学力の向上」や「進路指導の充実」、「生活指導の徹底」、「健康教育と部活動の活性化」等を指導目標としてこれまでの伝統を培い、さらに磨きをかけ、地域の方々からのより一層の厚い信頼のもと、生徒、保護者、教職員が一つになって本校発展のために取り組んでゆく覚悟です。

【教育目標】 「自ら考え、自ら行動し、自ら学ぶ意欲的な生徒を育成する」
「挑戦」：自らの将来に向かって目標を持ち、最後まで諦めることなく、挑戦し続ける。
「誠実」：相手を思いやる心と正しい判断力を身につけ、自らの行動に責任を持つ。
「錬磨」：自己の未来を切りひらく気力・体力をつくるために、進んで心身を鍛練する。

【重点目標】

- (1) 主体的に学ぶ意欲の向上と学力の向上を図る。
- (2) 望ましい勤労観と職業感を育成し進路指導の充実を図る。
- (3) 規範意識の高揚と基本的な生活習慣の確立を達成する。
- (4) 校訓の精神に則りクラブ活動の更なる飛躍と充実をめざす。

今後とも、未来を拓く和歌山北高校生徒へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月

和歌山県立和歌山北高等学校
校長 阪口 雅則